

育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

【児童・生徒の教育相談】

- * 相談日・時間
土・日曜日及び祝日を除く毎日
AM9:00～PM5:00
- * 場所
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）
教育相談センター
電話相談・面接相談 273-5105（直通）
(秘密厳守)

【青少年の生活相談】

- * 相談日・時間
原則として月・水・金曜日とします
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- * 場所
千曲市役所 戸倉庁舎 3階
少年育成センター（生涯学習課内）
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）
(秘密厳守)

今月の家庭の日 7月15日（日）

今月は「一青少年の非行・被害防止全国強調月間一、
一有害環境浄化活動強化月間一」です。万引き、自転車盗など子どもの非行や犯罪を防ぐために、親子の会話を増やし、子どもの規範意識を高めましょう。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

E-mail：youth@city.chikuma.lg.jp

相談員がメールでお答えします。

（秘密厳守）

「元気でたくましい子ども達」

更埴地区児童センター職員

「ただいま！」「ただいま！」と元気な子ども達（児童）の声
が、児童センターの玄関に響きます。一年生が歩道脇で摘み取
ったシロツメグサを大切そうに持って「先生にプレゼント」と
言いながら来館しています。「ありがとうございます」とお礼を言う
うれしそうに会釈してくれます。

そんなかわいらしい児童も遊戯室で遊ぶことになると、仲良
く遊ぶことが分かっていてもトラブルが毎日のように起こりま
す。ドッジボールでボールが顔に当たったと言って大泣きする
子、遊具の取り合いで取っ組み合いのケンカなど、毎日が筋書
きのないドラマのようです。私たち職員が間に入り、お互いの
言い分を聞き、非のある児童に話をしますが、素直に聞いてく
れる児童もいれば、反発して尚、暴走する児童などもいて大変
ですが、しばらくすると、「ごめんなさい」と言って甘えてす
よつてきます。本当に憎めなくて可愛いですね。

児童センターでは、一輪車、トランポリン、縄跳び、竹馬な
ど色々な遊具を使い、遊びながら技術や使用のルールを学んで
いきます。難しい一輪車は、三年生が一年生に上手に乗るコツ
を具体的に丁寧に教えている姿は、微笑ましい場面です。また、
元気で飛び回る児童に職員の対応や指導がいつてしまい、静か
な児童に声を掛けてあげたりする時間が少なくなるとことも有
ります。そんな時、さすが上級生です。「〇〇ちゃん遊ぼう」と
その場の雰囲気微妙に感じて声かけをしてくれます。こんな
優しくて元気のある子ども達に未来を託しているわけです。自
然を愛し、祖父母や家族を大切に、友と力を合わせ明るい未
来を築いてほしいです。筋書きのないドラマから太い芯
のある社会を構築してくれると信じて、毎日子ども達と奮闘し
ています。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 自然から学ぼう心の豊かさを —

6月の育成センター会議より

6月29日に育成センター会議を開催し、以下の事項等について協議・連絡をおこないました。

1. 7・8月の補導計画について

- (1) 通常補導 巡回時間 7/17 7/18 7/19 7/20 : 午後5時～7時
- (2) 夏祭り補導 戸倉・上山田地区 7/14 8/7 巡回時間: 午後8時～10時
屋代・埴生地区 7/28 8/11 巡回時間: 午後7時～9時
- (3) 夏休み中の補導委員と学校職員・PTA役員との合同補導
戸倉・上山田地区 7/30 7/31 8/1 8/2 8/3
更埴地区 7/26 7/27 7/30 7/31 8/1 8/2 8/3 8/6



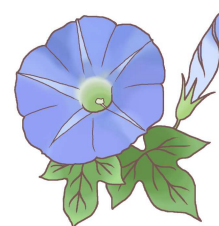
2. 7月強調月間啓発活動 7月2日(月) 午前7時～ 屋代駅前啓発活動を行う

3. 環境チェック活動 7/4・5・6・9・10 補導委員が9小学校区ごとに分かれて店舗等を訪問する

4. 長野県補導活動推進大会について 7月12(木) 12:30～ 諏訪市文化センター



補導日誌から



穏やかな時間が流れます

5月10日(木) 4:30pm～6:30

新潟の事件があり、屋代小学校、東小学校の通学路を身を引き締めて巡回しました。屋代小では交通安全教室があり、自転車を引いて下校する児童が見うけられました。科野の里ふれあい公園では、小学生10名がドッジボールで仲間同士楽しく遊んでいました。中村池公園では、小学生7名が遊具で遊んでいました。沢山川親水公園では、小学生が5名で野球を仲間と楽しんでいました。屋代高校前駅の駐車場周辺ではつつじがきれいに咲いており、心を和ませてくれました。屋代駅では、埴生小学校児童と市内保育園児が描いた鯉のぼりがロータリー広場に設置されていました。帰宅時に、家の前で屋代中学校の生徒に「こんにちは」と声をかけられ、気持ちが良かったです。

パトロールを感謝されて

5月11日(金) 4:30pm～6:30

花柄池に行ってみましたが、草が茂り道路から池が全く見えないほど景色が一変していました。まだ釣りをしている人がいるそうなので、今後も継続して巡回したい場所です。更級小学校・更級児童館にも寄ってみました。子ども達はいませんでした。職員の方と情報交換をしましたが、異常はないとのことでした。佐良志奈神社公園で、小学生2名(お母さん2名)に声をかけると、しっかり返事してくれました。お母さんからも、「今回の新潟の事件もあり心配ですが、こうしてパトロールしてもらおうと安心です、ご苦労様です。」と仰っていただきました。

ありがとうございますと言える

5月16日(水) 4:30pm～6:30

屋代駅の待合室には高校生数人が物静かな表情で時を過ごしており、その姿が印象的でした。駅職員に話を伺ったところ、「高校生を含め何事も、穏やかな姿で特に問題は無くなった」とのことでした。交番に立ち寄り、新任の挨拶をして話をお聞きしました。「巡回指導をしており、以前はともあれ特に非行につながるような問題行動は無い」とのことでした。千曲駅の駐輪場は満杯でした。それでも、収納台数と同じ程度の自転車が枠外に整然と駐輪されていました。駅舎入口付近には4名の高校生が雑談

していたので、「帰宅が遅くならないように」と声掛けしました。男子生徒から「ハイ、ありがとうございます。」と気持ちの良い返事と笑顔が返ってきました。

大人のマナー

5月23日(水) 5:00pm~7:00

小雨模様の天気で、公園などに子どもの姿はありませんでした。上山田中央公園では、ペットボトル、タバコの吸い殻 ゴム風せんの破れたものなどが捨てられており、子どもだけでなく、むしろ大人のマナーの悪さがあるのかと感じました。上山田児童館に回ってみると、小学生、中学生が、勉強やドッジボールをしていました。館長先生に聞くと、子ども達は元気で明るく過ごしており、心配な点はないとのことでした。中学生の自転車が無施錠で置かれていたので、声をかけておきました。

わざわざ来て下さる方に

5月28日(月) 5:00pm~7:00

過去に不審者がでた場所ということで、斎の森神社近くのバイパスのトンネルを見回りました。人気はなく異常ありませんでした。姨捨駅へ回ってみました。トイレ・ホーム共にきれいに清掃されていました。ホームでは、昇る月を撮影するために今日のこの時間に「姨捨」に来た2人(大阪・千葉より)のお客さんと行き会いました。改めて姨捨駅からの景色の美しさを実感しました。その間、松本方面へ行く列車から降りてきた高校生2人が、それぞれ明るく爽やかに挨拶をして帰って行きました。

帰宅時刻は分っているけれど

5月29日(火) 5:00pm~7:00

内川公園に回ると、子ども達10人以上が跳び回って遊んでいましたが、私たちの姿を見て大部分があっという間にいなくなっていました。午後6時ころで、学校の約束の帰宅時刻が過ぎていたのでしょう。補導委員の存在を強く意識している様子が分かりました。更埴中央公園にはサッカーをしている男の子がいました。近くに自転車が1台あり、自分達のものだと言うので、薄暗くなるから車に気をつけて早く帰るようにと話しました。トイレに落書き禁止の貼紙がありましたが、内外とも落書きはなくきれいでした。

約束は守る子たち

6月 5日(火) 5:00pm~7:00

上山田中央公園では、休息中の御婦人と話しました。公園で遊んでいる子ども達はいなかったのですが、みな良い子たちで帰りの時間になれば一斉に帰っていくので、問題はないとのことでした。三本木公園では、小学3~5年の男女5人が元気に飛び回っていました。声かけに対しても、明るく元気に返答し、6時5分前には全員が帰って行きました。自転車のヘルメットも、確実に着用していました。

編集室の窓

子どもの心に響くこと

コンビニが県内に進出してきた頃の話です。ある学校の遠足は、お弁当がおにぎりだけという「おにぎり遠足」でした。ある年の遠足に、コンビニのおにぎりがお昼の時間にそのまま登場しました。当時の学校としては事件で、職員間で話題になりました。遠足のお昼の様子が話題になると、親御さんの我が子への深い思いが伝わってくる話を聞くことができました。

おにぎりの包みを開けると、『がんばってあるいたね』の一言が書かれた紙が出てきたそうです。親御さんの心づかいです。おにぎり遠足も貴重な体験です。豊かな食材が子どもを豊かにするものでもなく、おにぎりへどう親の思いを込めるか、そこが大切にされた時代でした。心を込めておにぎりを握る…など、親御さんの心の豊かさをおにぎり遠足に期待していた時代でした。

『がんばってあるいたね』と記された1枚の紙。親御さんの心づかいが子どもに伝わり、そうされた子どもの心が耕される…、親御さんの心の使い方でおにぎりだけの遠足がさらに生かされました。

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切であります。今の子ども達には夢がない、と言われていています。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

わたしのゆめは 頼もしい警察官**5年 清水 にご**

わたしの将来の夢は、警察官になることです。警察官になりたいと思ったきっかけは、保育園のころ、お母さんとテレビドラマを見ていたときに登場した警察官を見て、「みんなのために、働く警察官ってカッコいいな」と思ったからです。警察官になるためには、警察学校で警察官になるための訓練や勉強をしなければなりません。今から頑張って勉強をして、みんなを守る立派で優しい警察官になりたいと思っています。

**わたしのゆめはヘアメイクアーティスト****5年 山田 れあ**

わたしの夢はヘアメイクアーティストになることです。どうしてかという、3年生の頃から、みんなの髪を三つ編みにしてあげたり、ハーフアップにしてあげたりして、みんなに喜ばれて、とても気持ちがよかったからです。もう一つの理由は、テレビ番組の中で髪を毛のリボンのように結ぶヘアメイクを紹介していて、わたしも何度もやってみたのですが、できずにあきらめかけたときに、「大丈夫。きっとできるよ。」と応援してもらってできたことがありました。その経験もあって、ヘアメイクアーティストになって、いろいろな難しいヘアメイクに挑戦し、みんなに喜んでもらいたいと思っています。

**ぼくの夢はパン職人****5年 宮岡 りく**

ぼくの将来の夢はパン職人です。パン職人になりたい理由は、ぼく自身パンが大好きだからです。パン職人は朝早くおきて、パンを焼かなければならないので大変だと思いますが、たくさん修行をして、世界中の人たちが、「おいしい。」「もっと食べたい。」と言ってくれるようなパンを作ることのできるパン職人を目指して、頑張っていきたいと思っています。

**将来の夢は先生****5年 岡田 あゆみ**

わたしの叔父は先生をしています。毎日たくさん子ども達に囲まれて働いています。4年生の時に「10年後の私へ」という作文を書きました。その時、私が将来教壇に立って、「今日は10年後の私へという作文を書きましょうね。」と子ども達に言っている姿を思い浮かべながら書きました。毎日たくさん子ども達と勉強したり、遊んだりできる先生っていいなあと思います。わたしもそんな先生になりたいと思っています。

